

秋田人変身力会議 第8期(27年度)事業報告

第8期(27/7～28/6)の事業活動を、第8回定時総会で承認された事業計画に従ってご報告いたします。

1. 会員数 130 名を目標に組織の増強を図る。

6月末時点の会員数は、128名（入会8名、退会4名）と結果的には前年度末より4名の増加となりました。

次葉の活動記録にあるとおり、研究会参加者は延べ440名と昨年度(765名)比325名の減少となりましたが、昨年度は集客力の高い藻谷浩介氏の講演会、映画「降りてゆく生き方」の上映会を開催したため大幅に増加したものであり、その影響を考慮すれば一昨年並みの参加者数でした。

しかし440名の参加者のうち会員の参加者は30%程度でしたので、70%の非会員の研究会参加者への入会勧誘を工夫すべきであったと反省しております。

2. 連携組織の協力を得て年間6回の「変身力研究会」を開催する。

活動記録のとおり年6回開催致しました。今年度は地方創生を大きなテーマとして9月にトラベルデザイン(株)の須崎社長を基調講演者にお迎えしてのフォーラム「地域主導のインバウンド観光」、11月に日本銀行野見山支店長を講師にお迎えしての講演会「地方創成と金融の役割」、3月に橘秋田県森林技監、吉田岩手県議会議員を基調講演者にお迎えしてのフォーラム「東北の林業再生は女子力で」、6月に富田内閣府地域活性化伝道師を基調講演者にお迎えしてのシンポジウム「県内沿岸部の創生」を開催し、当会議なりに多角的な「地方創生」を県民に発信できたのではないかと考えております。

また、1月には泉魁新報社論説委員長を基調講演者に、5名の新秋田市議会議員をパネリストとしてお迎えしてフォーラム「秋田市議会新人議員と市政を語る」を開催し秋田市の課題をディスカッションしましたが、御所野学院高校の存続が決定する等の成果が有りました。

3. 「変身大賞」の活性化

変身大賞については、県民の認知度向上を目指してマスコミに働き掛けた結果、魁新聞に掲載して頂き受賞者の認知度向上に貢献しました。

4. ホームページの活性化

期の後半から当会議が契約しているプロバイダーのサーバーが度々ダウンし、メールの受発信機能が不通になり会員の皆様に大変ご迷惑をお掛けした

ことをお詫び申し上げます。このためHPへの掲載も滞ったことから会員の皆様からのブログも7件に止り目標（24件）を大きく下回ってしまいました。

その後、HPへの掲載には問題が生じていませんが、メールが不安定なためにメールのプロバイダーを変更致しました。

この間、外部への発信力を向上させるためにフェイスブックに「秋田人変身力会議」のページを開設致しましたので、認知度アップのために、ぜひご覧頂き「いいね」をお願い致します。

以 上

第8期（27年度）活動記録

(1) 総会・研究会

開催日	テーマ・講師等	会場	出席者数
27.07.17	第8回定時総会及び変身大賞表彰式 フォーラム「秋田で元気に！私の変身」 スピーカー 株式会社小野建設 代表取締役 小野雅敏氏 NPO 法人あきた福祉共生会理事長 藤原芳子氏	協働大町 ビル	40名
27.09.25	フォーラム 「地域主導のインバウンド観光～」 基調講演：トラベルデザイン株式会社 代表取締役 須崎 裕 氏 パネリスト 益子県観光政策課政策監、 佐藤妙の湯代表取締役、山本秋田コスモ トラベル代表取締役、講師	にぎわい交 流館 Au	65名
27.11.27	講演会 「地方創生と金融の役割」 講師：日本銀行秋田支店長 野見山 浩平氏	秋田ビュー ホテル	70名
28.01.23	フォーラム 「秋田市議会新人議員と市政を語る」 基調講演： 秋田魁新報社論説委員長 泉 一志 氏 パネリスト 宇佐見 康人、武内 伸文、 田中勉、藤田信、安井正浩議員	秋田市文化 会館	65名
28.03.26	フォーラム「東北の林業再生は女子力で」 基調講演：秋田県農林水産部 森林技監 橘 政行 氏 岩手県議会議員 吉田 敬子 氏 パネリスト いわて林業女子会会員2名 秋田林業女性研究会会員2名	秋田県民会館 ジョイナス	70名
28.06.09	シンポジウム 「県内沿岸部の創生～交流人口の増加と 都市部からの移住促進～」 基調講演：地域活性化伝道師 富田 宏 氏 パネリスト 渡部男鹿市長、加藤地域 資源の会秋田代表、講師	男鹿市民文化 会館	130名